

2020年定時社員総会を開催しました

6月17日東京都内において、定時社員総会を開催いたしました。

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防に対応して、役員他最小限の出席とし、ご出席いただけない会員企業の皆さまには、オンライン配信にて、会の進行をご覧いただきました。

冒頭、青木会長は、「会員の皆さまは、去年は同一労働同一賃金の対応に、今年3月以降は、コロナの対応に追われる日々かと思えます。12年前のリーマンショック時は、いわゆる派遣切りが社会的に大きく取り上げられましたが、現時点では報道等含め、そのような声を耳にしていない。これは、会員企業の皆さまが派遣先企業との交渉や国の助成金を活用するなどして、スタッフの雇用に最大限努力されている賜物と改めて感謝申し上げます。本年度も昨年同様、業界の一つ一つの課題に向き合い、解決するべく活動してまいります。一企業では解決が困難な課題に対して、率先して取組み、解決へ導く活動を行うことが、当会の存在意義と捉えています。引き続き、ご支援ご協力のほどお願い申し上げます。」と挨拶しました。

総会では、「2019年度事業報告及び同収支決算」が満場一致で承認され、「2020年度事業計画及び収支予算」が報告されました。

また、新型コロナウイルス感染症が製造請負・派遣事業にも大きな影響を及ぼしていることから、「新型コロナウイルス感染症への対応」として、これまでの当協会の取組みが報告されました。

新型コロナウイルス感染症は、終息の見通しが立たず、当業界にいつ頃まで、どのような影響を与えるかも予測できず、会員企業は非常に厳しい経営環境にあります。また、中長期に目を向ければ、産業界における技術革新のスピードと広がり目覚ましく、生産現場にも大きな影響が生ずる可能性があります。事業活動の在り方も変化し、アウトソーシングが増大していくと見込まれる中、これに的確に対応することが人材サービス産業として不可欠となります。

このような動きに的確に対応するため、本年度、当協会は、(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大による経済危機に即応した、会員企業への徹底的な支援の実施、(2) 将来ビジョン2030の着実な実施、これらを軸に事業展開をしてまいります。[\(詳細はこちら\)](#)



青木 会長



【お問い合わせ先】

一般社団法人 日本生産技能労務協会 事務局 TEL:(03)6721-5361 FAX:(03)6721-5362